

介護の仕事魅力発信動画作成業務委託における企画提案募集要項

1 目的

県民向けに介護の仕事の魅力を伝える動画を作成する。動画をとおして幅広い年齢層・対象者に介護の仕事の魅力を伝え、介護職のイメージアップを図ることで、介護人材の確保・定着につなげることを目的とする。

2 委託業務の概要

(1) 委託業務名

介護の仕事魅力発信動画作成業務

(2) 委託業務の内容

別添の仕様書のとおり

(3) 委託期間（予定）

令和5年4月1日から令和6年2月29日

(4) 委託料

金2,680,000円（消費税及び地方消費税を含む）を上限とする。

3 応募資格

次の（1）から（8）に該当する者であること。

- (1) 日本国内に事務所又は事業所を有する法人であること。
- (2) 過去3年間に国または地方公共団体と本事業と規模をほぼ同じくし、かつ、介護を含む福祉分野の仕事の魅力発信や理解促進又は就職促進に関する動画作成又は広報の事業にかかる契約を誠実に履行した実績を有する者であること。
- (3) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定により、埼玉県における一般競争入札等の参加を制限されていない者
- (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）第17条第1項又は第2項の規定による更生手続開始の申立てをしていない者又は更生手続開始の申立てがなされていない者
- (5) 民事再生法（平成11年法律第225号）第21条第1項又は第2項の規定による再手続開始の申立てをしていない者又は申立てがなされていない者
- (6) 募集の日から審査結果の公表の日までの期間に、埼玉県の契約に係る入札参加停止等の措置要綱（平成21年3月31日付け入審第513号）に基づく入札参加停止等の措置を受けていない者
- (7) 募集の日から審査結果の公表の日までの期間に、埼玉県の契約に係る暴力団排除措置要綱（平成21年4月1日付入審第97号）に基づく入札参加除外措置を受けていない者
- (8) 法人税、法人都道府県民税、法人事業税、消費税及び地方消費税等納付すべき税金を滞納していない者

4 選定方法

公募型のプロポーザル方式とする。

- (1) 本委託業務を滞りなく完了するためには、受託者が高い業務遂行能力を有している必要がある。そのため、受託者の決定に当たっては、運営内容や事業経費の額のほか、事業者の経験や実績を含めて総合的に判断する。
- (2) 説明会は行わず、受託希望者から提出された企画提案書に基づき選定を行う。

5 質問の受付及び回答

(1) 受付期限

令和5年2月27日（月）午後5時15分必着

(2) 提出方法

質問内容を様式1に記載して電子メールで送付すること。なお、送信後必ず電話で着信確認をすること。

<提出先>埼玉県福祉部高齢者福祉課 介護人材担当

(E-Mail) a3240-18@pref.saitama.lg.jp （電話）048-830-3232

(3) 回答

質問者の法人名等を伏せた上で、令和5年3月1日（水）までにこの募集要項を掲載している県ウェブサイトページに回答を掲載する。

6 企画提案書等の提出

受託希望者は、次の内容を記載した企画提案書等を提出すること。

なお、企画提案に必要な経費は企画提案者の負担とし提出された書類は返却しない。

(1) 提出書類

企画提案に当たっては、以下の書類を提出すること。

ア 企画提案書（様式2を表紙とすること）

- ・企画提案書の様式は任意とする。
- ・企画提案書の作成にあたっては、仕様書の内容を踏まえ、主に次の項目について提案すること。

(ア) 基本方針

- ・本業務を実施する上での基本方針及び特に重要と考えるポイントを記載すること。

(イ) 実施体制

- ・仕様書の記載内容を踏まえ、具体的な実施体制を提案すること。

(ウ) 実施スケジュール

- ・仕様書の記載内容を踏まえ、動画作成の具体的なスケジュールを提案すること。

(エ) 制作する動画の内容

- ・仕様書の記載内容を踏まえ、そのような動画を制作することが可能か提案すること。

(オ) その他

- ・3応募資格(2)の詳細、それを踏まえた独自の知見。
- ・仕様書に上乘せで行う提案や仕様書と異なる提案。 など

イ 委託料の見積書

(ア)「2(4) 委託料」に掲げる上限金額(消費税及び地方消費税を含んだ額)の範囲内で作成し、その合算額(委託料の総額)を明記すること。

(イ)宛名は、「埼玉県知事 大野元裕」とすること。会社印、代表者印は不要。

ウ 法人の概要がわかるもの(事業実績、組織図、パンフレット等)

エ 登記事項証明書(提案日前3か月以内に発行されたもの。写し不可)

オ 納税証明書(写し不可。提案日前3か月以内に発行されたもの)

法人税、法人都道府県民税、法人事業税、消費税及び地方消費税等の未納がないことを証する書類。

カ 3 応募資格(1)から(8)に該当する旨の誓約書(様式3)

(2) 提出部数

5部(正本1部、副本4部)

正本だけでなく副本についても、6 企画提案書等の提出(1)アからカの書類を全て用意すること。

(3) 提出方法

以下ア又はイにより提出する。

ア 持参(埼玉県福祉部高齢者福祉課 介護人材担当)

※土曜、日曜及び祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで

イ 書留郵便(郵送先は下記「11 問合せ先及び書類の提出先」のとおり)

(4) 提出期限

令和5年3月6日(月)午後5時15分

なお、郵送の場合は、提出期限までに必着のこと。

7 選考結果

令和5年3月下旬を目途に文書にて通知する。

8 その他

企画提案書等を提出した者が1者のときは、委員会が提案内容を総合的に審査し、本事業の委託先として適当であると認めた場合に、当該企画提案書等を提出した者を委託

先候補者として選定する。

9 委託契約

埼玉県財務規則等関係法令に基づき締結する。

10 問合せ先及び書類の提出先

埼玉県福祉部高齢者福祉課 介護人材担当

住所：〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1

電話：048-830-3232

e-mail：a3240-18@pref.saitama.lg.jp

11 その他留意事項

- (1) 提出書類は、本業務の委託先候補者の選定以外の目的に使用しない。ただし、埼玉県情報公開条例に基づき公開する場合がある。
- (2) 提出期限を過ぎて提出された応募書類は無効とする。また、提出後の差替え及び再提出は認めない。ただし、委託者の指示による場合はこの限りではない。
- (3) 書類提出後に参加を辞退する場合は、速やかに文書で埼玉県福祉部高齢者福祉課長に届け出ること。
- (4) 業務委託契約に当たっては、業務内容に関する細目事項等について、委託先候補者と県の間で協議し、提案内容に応じて仕様書を変更するなどして委託契約書を締結する。なお、協議の上、企画提案の一部を変更する場合がある。
- (5) 業務委託契約に当たっては、埼玉県との契約実績等により契約保証金が必要になる場合がある。
- (6) 令和5年度歳入歳出予算案が議決されなかったとき又は当事業費に係る減額があったときは、当該企画提案は無効とする。